

認知症対応型高齢者グループホーム

『のじり苑』新聞



紅葉が綺麗な季節になりました。皆様どうお過ごしでしょうか。のじり苑では紅葉を見に行きましたが、皆様はもう見に行きましたでしょうか。紅葉を見てゆっくりのんびりするのもいいかと思います。それでは今月も「のじり苑」新聞をお楽しみください。

10月お誕生日の皆様



5日
下山 彦市様 72歳

28日
和嶋 愛子様 89歳

31日
増川 ス工様 91歳

10月5日、下山彦市様の72歳の誕生日を職員手作りのケーキでお祝いしました。

当日は、照れ隠しなのか「27歳になった」とか「何もうれしくないよ」と言っていました。他の利用者様や職員のハッピーバースデーの大合唱にいつものニッコリ笑顔を見せて下さいました。そしてケーキも「おいしい、おいしい」とペロッとたいらげていました。これからも優しく、元気に過ごしていただけたらと思います。

森内



本日、和嶋愛子様の89歳のお誕生日でした。

朝から愛子様の周りでは、「おめでとう!」のお祝いの言葉が聞こえていました。お昼には好物のお稲荷さんを! 午後にささやかではありますがお誕生日会を行いました。お祝いの色紙をととても喜んでくださり、手作りのケーキもとてもおいしいと全部食べて頂き大満足だと。

良い1日を過ごして頂けたようでこちらもうれしい限りです。

佐々木



ス工様はいつも感謝のお気持ちをお持ちになられ「お世話掛け申し訳ないね」等、言って下さり心からありがとうございます。

お誕生日会では、他利用者様や職員から、おめでとうと声を掛けて頂き少し驚いたご様子、ス工様の大好きな白玉ダンゴを召し上がり「おいしいねこれ作ったの?」と言われ、とても喜んで頂きました。これからもどうぞ益々お元気で楽しくお過ごし下さいますよう、職員一同願っております。

小笠原



ゴミ拾い運動



10月5日は朝から好天気恵まれて、絶好の日でした。わくわくランドでは少年野球やゲートボールの大会があり、すごい人でした。

私達ののじり苑からは3人でしたが、他に十数人参加して下さいました。1組3人~4人で分かれて出発しました。そして1時間位歩きましたが、探せば無いもので・・・。本当は無い方がいいんですけども・・・。

ひとつ思った事は、やっぱりタバコのポイ捨てが目につきました。みなさん気をつけましょう。 桜庭

紅葉見物



紅葉見物をかねて、後藤伍長銅像茶屋へ食事をしに行きました。
利用者様も出発前から用意をされ、とても楽しみにされている様子を感じられました。
茶屋までの道中も、綺麗な色になった紅葉を見て「いい色だな～」「綺麗な
だな～」と目をキラキラさせて見入っているようでした。
茶屋に到着し、それぞれ好きなそばやうどんを食べられ、苑に帰ってから
食べるお土産も買われ、とても満喫できた紅葉見物になったと思います。
また皆様の思い出に残るような遠足をしたいと思います。



神

『のじり苑ブログ』

(10月24日)

「転倒防止について」

本日、会議がありました。
“転倒防止について” どうしたら転倒を防ぐ事ができるか。
それぞれ付箋に案を書き出しました。
簡単なようで、なかなか出て来ないものでした。
皆でありったげの案を書き出し、様々な意見が出て
来ました。
相談の結果決まったのは、「利用者と一緒に歩く・
歩行訓練をする」でした。
下肢筋力が衰え、運動不足の方が多いため、これは
良い事だと思います。
毎日継続して何かをやる、というのは、頭で理解出
来てもなかなか続けられる事ではなかったような
気がします。
最近、ラジオ体操のCDを手に入れました。ある男
性利用者様に一緒にやってみないか聞いてみると「な
つかしいな～やるか!」と言ってくれました。
明日の朝、みんなでやってみようかと企んでいます。
これで少しでも筋力がついてくれたら...!
車椅子が無くて歩けるようになれば、最高に嬉し
いですね。

高坂

認知症への理解

昔から介護現場などでは高齢者虐待が問題になっ
ています。この虐待を防止し、高齢者の人権を守ろ
うと、平成18年に「高齢者虐待防止法」という法律
ができました。

虐待には「身体・心理・経済・放任」といった種
類があり、介護者の介護疲れが原因である場合や、
介護者と高齢者の間での人間関係が原因だったりし
ます。

虐待を故意に行う場合もありますが、自分が気づ
かないうちに実は虐待に繋がっているといった事も
あります。

また認知症介護現場でも、認知症高齢者との意思
疎通が上手くいかず、ストレスが溜まり虐待をして
しまうというケースもあります。

ある認知症の高齢者を7年間介護し、長い介護の
ストレスから、殴るなどの暴力を振るい、日常の世
話も徐々に不十分になっていき、栄養失調になり入
院することになってしまったという事例もあります。
この場合、「身体・心理・放任」の3つの種類の虐
待を行ったこととなります。

認知症の場合、介護者は認知症という症状の理解
が必要になります。そして虐待についての理解をし、
自身もストレスをためない事が大切です。認知症高
齢者との人間関係は難しいところもありますが、介
護者の理解により、虐待を防止できるはずで

新人紹介



森内 千恵子さん

新しくさくらユニットに入った
がんばり屋さんです。

今月の行事予定

未定

園児慰問

11日

田邊 芳様

84歳誕生日会

20日

高橋 人美様

84歳誕生日会



グループホームのじり苑
〒030-0122 青森市野尻字今田58-1
TEL 017-738-6863 FAX 017-728-6448
ブログ
<http://nojirien.livedoor.biz/>
ホームページ
<http://www1.ocn.ne.jp/~nojirien/>
メールアドレス
nojirien@circus.ocn.ne.jp